

言葉の務め(23)

= 苦しみと試練から学ぶ =

詩篇119編57-72節;ローマ8:28-32

大前提:主は私の分(57節) 神のご計画はいのちを与えること(ヨハネ10:10)

- ・ 神の第2位のロゴスが人となる 人間生活 死と復活 昇天 聖霊を下す いのちの実体を届ける(ヨハネ14:6;使徒2:28)
- ・ いのちに至る道は狭く、見出す者が少ない(マタイ7:14) キリスト教(宗教)とキリスト(いのち)の違いに注意

いのちの道から反れた時(58-72節)

- ・ 御顔が和らぐのを心を尽くして願い求め、憐れみを求める 私たちの心の反映(比較詩篇103:10;詩篇27:9;ローマ5:20)
- ・ 自分の道を思い返し、立ち帰って神の定めに従って足を向ける(悔い改め=向きを変えること;ヘブル12:2)
- ・ ためらうことなく戒めを守る(60節) 意志による選択(信仰)
- ・ 敵の罠に抗する道は律法を忘れないこと(61節) 敵の策略とに抗する(エペソ6:11はmethodeia = 方法・手段;2コリント2:11はnoema = 意図・思惑)
- ・ 神の裁きに信頼し、委ねる(62-63節)
- ・ この地は主の慈しみに満ちている(64節)

試み・苦しみ・失敗からの学び(65-72節)

- ・ 恵み深い取り扱い、判断力と知識を祈り求める(65-66節)
- ・ 苦しみにあって学びがあり、すべては益となる(67-71節) 自分を中心にするのではなく、神のご計画の成就のため(ローマ8:28-29)
- ・ 神の口から出る律法は幾千の金銀に勝る恵み(72節)

すべてキリストにあって(私の中でなく)、キリストのゆえに(私の何かによらず)、キリストのため(私の目的のためでなく)に成就される(=実体なるキリスト)

暗証聖句

119:57 主は私の受ける分です。私は、あなたのことばを守ると申しました。

119:59 私は、自分の道を顧みて、あなたのさとしのほうへ私の足を向けました。

119:64 主よ。地はあなたの恵みに満ちています。あなたのおきてを私に教えてください。

119:65 主よ。あなたは、みことばのとおり、あなたのしもべに良くしてくださいました。

119:66 よい分別と知識を私に教えてください。私はあなたの仰せを信じていますから。

119:71 苦しみに会ったことは、私にとってしあわせでした。私はそれであなたのおきてを学びました。

119:72 あなたの御口のおしえは、私にとって幾千の金銀にまさるものです。

8:28-32 神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。なぜなら、神は、あらかじめ知っておられる人々を、御子のかたちと同じ姿にあらかじめ定められたからです。…神はあらかじめ定めた人々をさらに召し、召した人々をさらに義と認め、義と認めた人々にはさらに栄光をお与えになりました。…神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう。私たちすべてのために、ご自分の御子をささ惜みせずに死に渡された方が、どうして、御子といっしょにすべてのものを、私たちに恵んでくださらないことがありましょう。